

～闘魂記～

「闘魂」・・・魂をもって闘おうとする気持ち

西東京市立ひばりが丘中学校第1学年

第17号 2023年 1月24日(火)

学年目標「けじめ」と「思いやり」

「自ら進んで動き出せる人を目指して」

3学期が始まって3週間が経ちました。長期休業明けはどうしても、心が不安定になったり、生活リズムが合わず、調子を崩しやすいです。いきなり、ギアをトップに上げて走り出すのは難しいですが、3週間たった今、学校生活のリズムに少しは慣れてきたでしょうか。何か悩みや不安があるときはいつでも相談してください。

さて、スキー移動教室まであと9日となりました。このスキー移動教室に向けて皆さんは、約3か月前から準備を進めてきました。具体的には、生活班、係、バス座席、食堂座席、スキー教室中のきまりなどを自分たちで相談して決めてきました。また、何のためにスキー移動教室に行くのか、何を学びに行くのかなどの「目的」についても話し、その「目的」が達成できるように学年でキーワードとなる言葉をアンケートでとり、その意見を参考にして実行委員でスローガンを決定しました。スキー移動教室のスローガンは

「自ら進んで協力し、絆が深まる楽しいスキー教室にしよう！！～スキーを好きになろう～」

です。当然スキー移動教室なので、まずは「スキーを楽しみたい」、「スキーを上達させたい」という意見と、2泊3日寝食を共にすることで「友達やクラス、学年の絆を深めたい」、そのためには「みんなで協力することも大切だ」という意見が多く出ました。そして、このスローガンには学年の先生たちの思いも込められています。それは「自ら進んで」という言葉です。

3学期初めに、3学期は1年のまとめの時期であると共に、2年生（先輩）になるための準備期間であることを話しました。それらを含めて3学期の生活面、学習面などの個人目標を立てました。どんなにいい目標やいいスローガンを考えても、そこに向かって1歩でもいいから自ら動き出さなくては先には進めません。それが「少しでもできる人になってほしい」という思いが先生たちにはあります。

スキー移動教室をきっかけに「生活班での仕事に責任をもつ」、「宿舎内でのきまりやマナーを守る」、「宿舎やインストラクターの方たちに積極的に挨拶をする」、「スキーを諦めず頑張る」など何でもいいのです。自ら進んで動き出してみてはどうでしょうか。そして、その1歩、2歩を普段の学校生活にも繋げられるような、達成感のある充実したスキー移動教室にしてほしいと思います。

<保護者の皆様へのお願い>

スキー移動教室出発前に微熱、下痢症状など感染症の恐れがある場合は参加を見合わせるようにしてください。また、21（土）からスキー移動教室に向けて、黄緑色カードを使って健康調査を行っています。体温や体調で気になることはないかなどを記入する欄がありますので毎日しっかりと記入するようにお願い致します。

「とある先生の日常」

H先生は日頃から怪我や体調不良、また思春期における生徒のさまざまな悩みなど、とても丁寧に対応してくれています。スキー移動教室では生徒が健康な状態で行き、過ごし、帰れるように「事前健康調査」や「健康観察カード」、「食物アレルギー対応」や現地で何かあったときでもすぐに対応できるように事前に多くの準備をしてもらっています。そんなH先生は、生徒に対する「深い愛情」を誰よりももっています。